

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

子どもの歌と伴奏法Ⅰを踏まえ、八長調以外の調で弾き歌いができることを目標に、音楽科教員としての実務経験を生かして歌唱及び全体授業で伴奏法に関わる事項を指導する。

子どもの歌と伴奏法Ⅰと同様、授業形態は全体授業とグループ別個人レッスンを並行して行う。

授業計画

第 1 回	ガイダンス	
第 2 回	(全体授業)「どんぐりころころ」	(個人レッスン)
第 3 回	(全体授業)「とんぼのめがね」	(個人レッスン)
第 4 回	(全体授業)「ぞうさん」	(個人レッスン)
第 5 回	(全体授業)「やまのおんがくか」	(個人レッスン)
第 6 回	(全体授業)「手をたたきましょう」	(個人レッスン)
第 7 回	(全体授業)「いるかはざんぷらこ」	(個人レッスン)
第 8 回	中間実技試験	
第 9 回	(全体授業)「もみじ」	(個人レッスン)
第 10 回	(全体授業)「まっかな秋」	(個人レッスン)
第 11 回	(全体授業)「ゆきのペンキ屋さん」	(個人レッスン)
第 12 回	(全体授業)「バスごっこ」	(個人レッスン)
第 13 回	(全体授業)「たきび」	(個人レッスン)
第 14 回	(全体授業)「ゆき」	(個人レッスン)
第 15 回	(全体授業)「おしょうがつ」	(個人レッスン)
第 16 回	実技試験	

到達目標

八長調以外の調の課題曲について、暗譜で弾き歌いができる。

八長調以外の調の課題曲について簡単なコード伴奏をつけることができる。

履修上の注意

爪を切る。

授業簿に練習状況を記入し、レッスン時に提出する。

予習復習

必ず自己練習を行ってレッスンに臨むこと。

評価方法

中間実技試験、実技試験及び全体授業の課題取り組み等を総合して評価する。

テキスト

- 教科書名：『改訂ポケットいっぱいのおた』
 - 出版社名：教育芸術社
 - 出版年：2018 (ISBN) 9784877884857
- 配布資料